

ひとり親家庭支援プロジェクト実行委員会主催

## 第2回作文コンクール

# 『わたしの夢、 ぼくの夢、 家族の思い出』



**募集テーマ** 「わたしの夢、ぼくの夢、家族の思い出」  
**対象** ひとり親家庭の子どもたち、ならびにその親  
**募集部門** 子ども部門、親部門、親子部門

**賞** 優秀賞 10万円……各部門より1名  
準優秀賞 5万円……各部門より1名  
佳作 1万円……各部門より3名

### 募集テーマ (子ども部門) (小中高生と学生でないひとも含め20歳未満)

●「わたしの夢、ぼくの夢」として、あなたの将来の夢とともに社会がどのように変化すればあなたの夢が叶うかについても、400字詰め原稿用紙4枚までで提出ください。

(親部門)

●「子どもへ託す夢」として、子どもが育って行ってほしい姿とともに、社会がどのように変化すれば親としてのあなたの夢が叶うかについて、400字詰め原稿用紙4枚までで提出ください。

(親子部門)

●「家族の思い出」について、子ども、親、それぞれの作品を提出してください。子どもは400字詰め原稿用紙4枚までの作文、または絵(A4用紙横)を作品として提出してください。親は、400字詰め原稿用紙4枚までの作文を提出ください。

**募集要項** 応募作品は返却いたしません。  
ひとり何点でも応募することが可能です。  
作品は必ず自分で書いたもの、未発表のものに限ります。  
親子部門への応募は親子が揃って提出されたものに限ります。

**応募期間** 2018年8月1日～9月30日 ※当日消印有効  
メールでの応募も可能です。

**応募宛先** ひとり親家庭支援プロジェクト実行委員会事務局  
〒102-0084 東京都千代田区二番町1-2 番町ハイム814  
NPO法人あごら内

**結果発表** 2018年11月24日(土)  
こどもの国園内(横浜市青葉区)にて

**主催団体** ひとり親家庭支援プロジェクト実行委員会

**実行委員会** 委員長:

赤松 良子 (元文部大臣、日本ユニセフ協会会長)

丹羽 雄哉 (元衆議院議員 元厚生大臣、  
母と子支援議員連盟会長)

坂口 力 (元衆議院議員 元厚生労働大臣、  
母と子支援議員連盟副会長)

徳川 家広 (徳川記念財団理事、作家)

横倉 義武 (日本医師会会長)

佐々木 典夫 (社会福祉法人こどもの国理事長)

一色 浩三 (富国生命保険相互会社 取締役)

和田 勝 (国際医療福祉大学客員教授、NPOあごら理事長)

円 より子 (元参議院議員、母と子支援議員連盟 顧問)

**後援** 厚生労働省(予定)、こどもの国、母と子支援議員連盟

**審査員** 委員長:

丹羽 雄哉 (元衆議院議員、元厚生大臣、  
母と子支援議員連盟会長)

小河 光治 (公益財団法人あすのば代表理事)

松井 久子 (映画監督、映画プロデューサー)

円 より子 (元参議院議員、母と子支援議員連盟 顧問)

和田 勝 (国際医療福祉大学客員教授、NPOあごら理事長)

**お問い合わせ** ひとり親家庭支援プロジェクト実行委員会事務局  ひとり親家庭支援プロジェクト実行委員会

 03-6256-9023 (平日 9:00～17:00)  [info@hitorioyakatei-shien.com](mailto:info@hitorioyakatei-shien.com)



【ご応募に関する注意事項】コンクールの審査結果に関わらず、応募作品に関する所有権、著作権等の権利は、主催者側に帰属するものとし、それらを次回開催時の広告宣伝等の目的で広告や印刷物、ホームページ等に使用させていただく場合があります。

【個人情報に関する注意事項】お客様からいただいた個人情報は、表彰イベントの招待状送付、賞品・賞金等の発送、次回開催時の広告宣伝等のための広告や印刷物、ホームページ等への応募作品の掲載のためにのみ利用させていただきます。また、当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合を除き、個人情報をお客様の承諾なく第三者に提供いたしません。

## 第1回作文コンクール

2017年(昨年)に行われた作文コンクールの情報です。以下をクリックしてご覧ください。

- ・受賞作品作文集はこちら
- ・コンクール報告書はこちら

## 第2回作文コンクール

2018年(今年)行われる作文コンクールの情報です。以下をクリックしてご覧ください。

- ・趣意書はこちら
- ・案内はこちら